滝川保健所からのおしらせ

現在、滝川保健所管内で、**百日咳**と診断されるお子さんが増えてきています。

インフルエンザなどの感染症も増えてくる季節です。
体調管理と感染予防にこころがけましょう。

百日咳とは

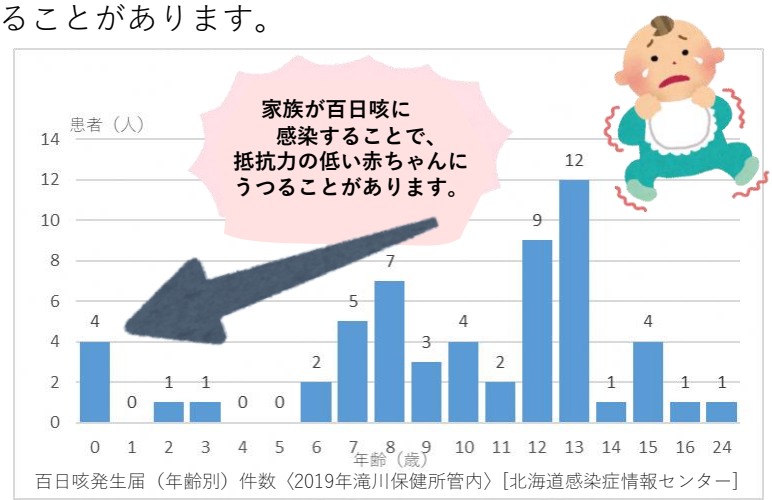
百日咳菌による感染症です。
咳やくしゃみなどで飛沫・接触感染します。

主な症状

・潜伏期間は（通常）7～10日。
・**最初は普通のかぜ症状**で始まり、**次第に咳の回数が増え、激しく**なります。
・**長く続く咳(2～3週間)**が特徴で、夜間の発作が多い。
短い咳が連続して出る。
息を吸う時にヒューという音が出る。
・熱はないか、あっても微熱程度。

感染力とリスク

百日咳菌の**感染力は非常に強い**です。１歳未満で、特に**６ヶ月未満の赤ちゃん**が感染すると、咳で呼吸がしづらくなったり、けいれんを起こすなど、重症化することがあります。



百日咳発生届（年齢別）件数〈2019年滝川保健所管内〉[北海道感染症情報センター]

※ワクチン接種が完了していても、基礎免疫が低下するため小中学生の感染が増えてきます。

診断･治療について

・診断には、特徴的な症状の他、病原体の検査を必要とする場合があります。
咳がひどくて眠れないなど、症状が辛い時は早めにかかりつけ医に相談しましょう。
・咳がつづいている間は、周りにうつす危険があります。
抗菌薬の内服から５日間で感染力はなくなると言われています。
薬は年齢や症状に応じた適切な処方が必要なので、治療については医者の指示に従いましょう。

感染を防ぐには

◆毎日のこころがけ

・ご飯を食べる前や外から帰ったら
うがい・手洗い

・風邪症状があるときの外出や人の多いところでは
マスクをつけましょう。

◆予防接種を受けましょう

４種混合ワクチン
（**百日咳**･ジフテリア･破傷風･ポリオ）又は
５種混合ワクチン
（上記に加えてヒブ）
生後２ヶ月から
定期接種ができます。
（詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください）